今年度の研究

昨年度末の調査から、昨年度の研究の続きとなる、 自立活動の内容について研究したいという希望が多く出された

自立活動の目標ごとに内容・方法を検討・実践し、有効なものをまとめる

わかりやすい 事例の形式の検討

自立活動について 共通確認

目標に合わせた学習内容・方法の検討

(文献研究等) ※学習指導要領·自立活動学習内容要素表等

実態に合わせた細かなステップの設定 経験の広がりの拡充

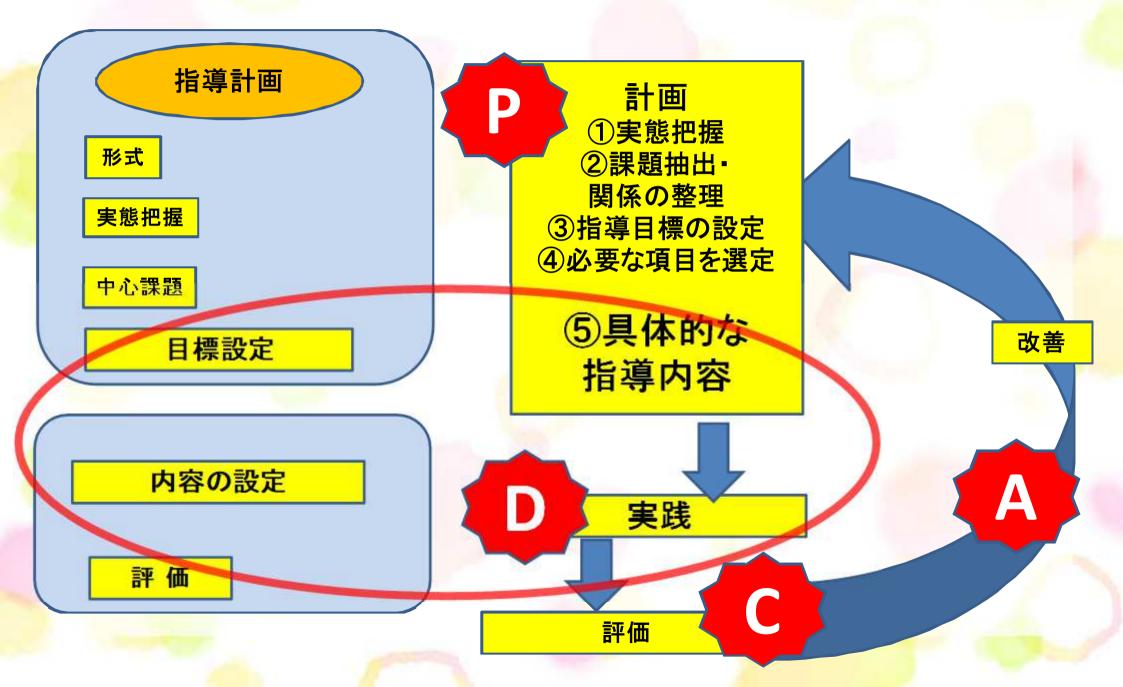
指導実践

児童生徒の指導の充実・一貫性、系統性のある指導 教師の共通理解と専門性の向上

> 指導目標の達成 障害による困難の改善へ



今年度の研究



今年度の研究

- 〇昨年度、研究の対象となった児童生徒は、新書式で自立活動の指導計画を作成した。
- 〇今年度はそこから導き出された中心課題、目標から 指導内容を設定、実践していく予定

しかし

問題点

- 新年度、クラス替えにより新書式の児童生徒がいない クラスがある。
- ・新任の先生方は昨年度までの方法で指導計画を作成 したことがない。

さらに、今年度は新型コロナウイルスによる休校のため、まだ学校が始まっておらず、今後の予定も不透明な状況

そこで

自立活動の内容についての研究を、今年度1年間で 終わらせるのではなく、令和3年度と合わせて2年間で行う。

令和2年度

- ・グループ(クラス)研究
- •グループで1事例
- ・はじめの2回は、前年度の復習として、実態把握から目標設定までの手順を確認する。
- (新書式の児童生徒がいないクラ スは、新書式で1名作成)
- ・グループで対象1名について目標の指導内容を検討し、実践していく。
- ・次年度に向けて、活用しやすい事例の書式を検討していく。
- 今年度の研究集録は作成しない。

令和3年度

- ・グループ(クラス)研究
- 一人1事例
- 事例を多く集め、実践として生かせるようにする。
- •研究集録(事例集)作成



